

玄海原子力発電所の運転状況等について (平成26年4月～12月)

平成27年3月
原子力安全対策課

(1) 経過 (平成26年4月～12月)

	H26									
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
1号機 (55.9万kW)	第28回定期検査 (H23.12.1発電停止～)									
2号機 (55.9万kW)	第23回定期検査 (H23.1.29発電停止～)									
3号機 (118万kW)	第13回定期検査 (H22.12.11発電停止～)									
4号機 (118万kW)	第11回定期検査 (H23.12.25発電停止～)									
関連施設	<div data-bbox="846 1096 1452 1325" style="border: 2px solid blue; background-color: #ff00ff; padding: 10px; display: inline-block;"> <p>H26.10.28 3・4号機原子炉補助建屋内の 第1放射化学室において火災が発生</p> </div>									

(2) 発電状況(平成26年4月～12月)

	1号機	2号機	3号機	4号機	合計
電気出力 (MW)	559	559	1,180	1,180	3,478
発電電力量 (億kWh)	0	0	0	0	0
利用率 (%)	0	0	0	0	0

$$\text{(注1) 利用率} = \frac{\text{(発電電力量)}}{\text{(暦時間)} \times \text{(設備容量)}} \times 100(\%)$$

(3) 燃料輸送等の状況(平成26年4月～12月)

①新燃料(取替用燃料)の搬入

該当なし

②使用済燃料の搬出

該当なし

③低レベル放射性廃棄物(※)の搬出

該当なし

(※)原子力発電所等の運転等によって発生する放射性物質の濃度の低い廃棄物

(4) 放射性廃棄物の管理状況(平成26年4月～12月)

① 気体・液体廃棄物

種 類	放出量 (ベクレル)	放出管理目標値 (ベクレル/年)
気体廃棄物	7.6×10^9 (※1)	2.2×10^{15}
液体廃棄物	定量限界未満(※2)	1.4×10^{11}

(※1)天然の放射性核種等を含む。

(※2)測定の結果、放射性物質の量が検出できる下限値未満であることを示す。

② 固体廃棄物

	貯蔵量(本) (200リットルドラム缶相当)	貯蔵設備容量(本)
原子炉施設合計	38,482	49,000

(5) 事故・故障等の発生状況(平成26年4月～12月)

①安全協定第6条に該当する事故・故障

- 1) 玄海3・4号機原子炉補助建屋内第1放射化学室における火災

②保全品質情報

〔法令及び安全協定上報告の必要は無いが、電力会社や産学官で共有することが有益な原子力発電所の保守・運営情報〕

該当なし